

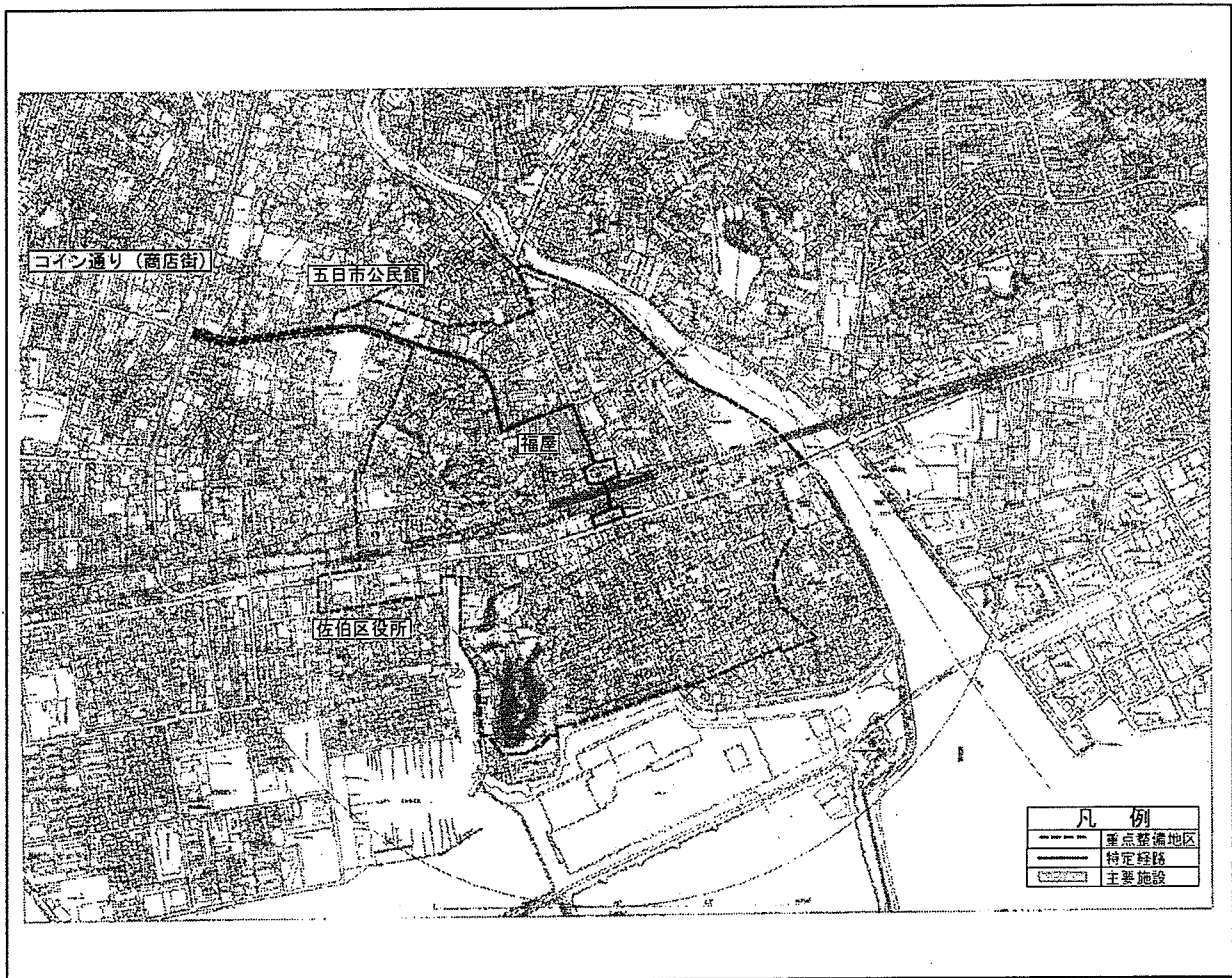
**③ 第2回ワークショップ**

タウンウォッチングでの意見を踏まえ設定した重点整備地区（案）、特定経路（案）、交通バリアフリー基本構想（骨子案）について、意見交換を行いました。

日 時	平成 16 年 (2004 年) 11 月 27 日 (土) 午前 10 : 10 ~ 12 : 10
会 場	五日市公民館
参加者	参加者 9 名 ( 肢体不自由者      5 名 ) ( 聴覚障害者        1 名 ) ( 高齢者              1 名 ) ( その他              2 名 )  ※ 4 班に分けて実施。



配布資料①【重点整備地区（案）および特定経路（案）】



### 1. 重点整備地区の区域及び特定経路（別図参照）

- (1) 重点整備地区の区域
  - ア 駅施設を中心とし、高齢者や身体障害者の方々が徒歩で利用する施設を含む区域であり、バリアフリー化を推進する必要性が高く、地区外よりは優先すべき地区
  - イ 地区の境界は、道路、河川、鉄道等の施設
- (2) 特定経路  
駅施設から高齢者や身体障害者の方々が徒歩で利用する主要施設までの、移動円滑化のための事業が重点的に実施される必要がある移動経路

### 2. 重点整備地区における移動円滑化に関する整備方針

- (1) 公共交通のバリアフリー化の推進
  - ア 旅客施設の整備  
移動の円滑化、適切な案内表示の提供、設備の改善
  - イ 低床車両の導入  
バリアフリー化された車両の導入
  - ウ 社員教育の実施  
社員へのバリアフリーに対する教育・訓練の実施
- (2) 歩行空間のバリアフリー化の推進
  - ア 歩道、道路、駅前広場  
バリアフリー化された道路の整備、歩道上の放置自転車・不法看板の撤去
  - イ 横断歩道等の改良  
信号の改良、歩車道の段差等の解消
- (3) 心のバリアフリー化の推進
  - ア 市民意識の高揚
  - イ 広報・啓発活動の充実
  - ウ バリアフリー教育の充実

### 3. 実施すべき事業

- (1) 公共交通特定事業
  - ア. JR五日市駅
    - (7) 改札口とホームを結ぶ経路上の段差の解消
    - (4) ホーム上での視覚障害者への対応
    - (9) 身体障害者に対応したトイレの改良
    - (1) 社員のバリアフリーに対する教育・訓練
  - イ. 広電五日市駅  
ホーム上での視覚障害者への対応
  - ウ. 電車
    - (7) 低床車両の導入の推進
    - (4) 社員のバリアフリーに対する教育・訓練
  - エ. バス  
社員のバリアフリーに対する教育・訓練
- (2) 交通安全特定事業
  - ア 特定経路のバリアフリー化に資する信号機の改良・高度化
  - イ 特定経路上の高齢者、身体障害者等が安全に通行するために必要な交通規制の実施及び道路標識、道路標示の大型化・高輝度化等
  - ウ 特定経路上の違法駐車行為の取締り強化及び違法駐車行為の防止のための広報・啓発活動等の実施
- (3) 道路特定事業
  - ア 視覚障害者誘導ブロックの色の改良
  - イ 歩車道境界・路面の段差や凸凹、勾配等の改良
- (4) その他の事業  
違法駐輪対策や看板等の不法占拠の防止対策の実施

重点整備地区（案）、特定経路（案）、交通バリアフリー基本構想（骨子案）についての主な意見は以下のとおりです。

#### **重点整備地区(案)について**

重点整備地区（案）について、以下のような意見がありました。

- ・ 広電佐伯区役所駅前電停よりも西側にある踏切は、自動車の通行もなく安全であり、よく利用するため、重点整備地区の区域をその付近まで広げてはどうか。
- ・ 宮島街道以南については、公共施設がないため必要性がないのではないか。

#### **特定経路(案)について**

特定経路（案）について、以下のような意見がありました。

- ・ 特定経路（案）は縦断勾配がきつ過ぎる。
- ・ 自動車の通行が少ない道路を特定経路にしてはどうか。
- ・ 平成 22 年までに整備が困難であることから特定経路（案）には設定しなかった宮島街道については、舗装の改良や段差の解消など、できることから整備をすべき。

#### **基本構想(骨子案)について**

基本構想（骨子案）について、以下のような意見がありました。

- ・ 南北自由通路と南口駅前広場を連絡するエレベーターの設置や南北自由通路と広電五日市駅を連絡するエレベーターの設置など、「段差の解消」を積極的に「エレベーターの設置」と明記してもらいたい。

その他、

- ・ 五日市駅がバリアフリー化されても、目的地の駅がバリアフリー化されていないと意味がない。
  - ・ 施設の計画段階から障害者等の意見を聞くことが必要。
  - ・ 踏切等の段差の解消を実施してもらいたい。
- など、基本構想（骨子案）に限らず、様々な意見がありました。